

T20

iriver

<http://www.iriver.co.jp>

T20 Series rev.1

取扱説明書

T20 Series

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるように保管してください。

Firmware Upgradable™



iriver www.iriver.co.jp

ご使用になる前に

ようこそ	3
iriver 社の Web サイト	3
著作権/許可/登録商標/免責条項	4
安全上のご注意	5

Chapter 1 | 準備する 8

パッケージの内容	9
各部のなまえ	10
画面の表示	11
プレーヤーを PC に接続する	12
プレーヤーを PC から取り外す	13
イヤホンを接続する	14
バッテリーを充電する	15
ソフトウェアをインストールする	16
プレーヤーに音楽を転送する	18

Chapter 2 | クイックスタート 20

基本操作	21
------------	----

Chapter 3 | 使用する 24

音楽を聴く	25
曲を探す	33
FM ラジオを聴く	34
録音する	39

Chapter 4 | 設定する 44

設定メニューの構成	45
設定メニューの操作方法	46
設定メニューの詳細	48

Chapter 5 | その他 66

ファームウェアのアップグレードをする	67
フォーマットする	68
トラブルシューティング	69
仕様	70
カスタマーサポート	71



iriver T20 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本書では、本製品の取り扱い方法について説明します。本製品の機能を最大限に活用するには、必ず、本書の手順をよく読み、正しい方法で使用してください。本製品のご購入、ありがとうございました。

iriver 社のWebサイト



www.iriver.co.jp

iriver 社の Web サイトでは、ご購入されたプレーヤーに関する情報の収集や、アップデートプログラムの検索、質問に対する回答の検索を行います。
オンラインサポート情報を入手し、FAQ をチェックしてください。
購入された iriver 製品をオンラインで登録いただくと、弊社のカスタマサービスが効率的に対応できるようになるため、お客様は最適なサポートを受けることができます。
また、新製品、ファームウェアアップグレード、キャンペーンなど、最新ニュースを電子メールで受け取ることができます。



著作権

iriver 社は、本書に関するすべての特許権、商標権、文書権、および知的所有権を所有しています。iriver 社の承諾を得ていない場合は、本書のいかなる部分も複製することができません。違法な方法で本書を利用した場合は、罰せられることがあります。

知的所有物を含むソフトウェア、オーディオ、およびビデオは著作権法および国際法によって保護されています。ユーザーが本製品によって作成されたコンテンツを複製または配布する場合、その責任はユーザー自身が負うことになります。

本書中の例で使用する会社、組織、製品、個人、およびイベントは実際に存在するものではありません。iriver社は、本書を利用して、本製品を特定の会社、組織、製品、個人、およびイベントに結び付けようとは考えておりません。また、本書の内容から何らかの別の意味を導き出そうとも考えておりません。お客様には、著作権や知的所有権を遵守していただく必要があります。

© 1999-2005 iriver Limited. All rights reserved.

認可

CE, FCC, MIC

登録商標

- Windows 2000、Windows XP、および Windows Media Player は、Microsoft 社の登録商標です。
- SRS () は、SRS Labs, Inc. の登録商標です。

免責条項

お客様が本製品を誤用したため、あるいは不適切な操作をしたことによる人身事故や他の損害など、偶発的な被害が発生した場合、製造業者、輸入業者、およびディーラーは、このような損害に対して責任を負いかねます。

本書の情報は現行の製品仕様に基づいています。
製造業者である iriver 社は、本製品に新機能を追加しており、今後も引き続き新技術を適用して参ります。
予告なく、仕様を変更することがありますので、ご了承ください。

安全上のご注意

安全のためにご使用前に必ずお読みください。



製品関連

湿気やほこりの多い場所、煙のかかる場所は避けてください。

プレーヤーの故障の原因となります。

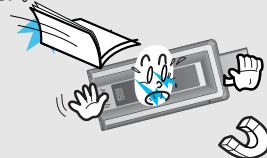


プレーヤー内部に金属類（コインやピンなど）や燃えやすい異質物を入れたり、落としたりしないでください。

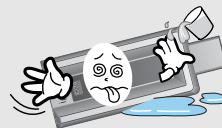
プレーヤーの故障の原因となります。



プレーヤーの上にものを落とすなどで衝撃を与えたり、振動の強い場所や磁石のある場所で使用しないでください。

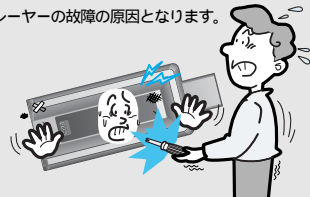


プレーヤーに水が入ると、内部の部品が損傷することがあります。水が入った場合は、ただちに乾いた布で拭き取ってください。



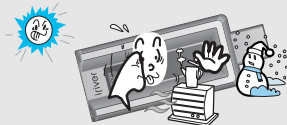
分解や修理、改造はしないでください。

プレーヤーの故障の原因となります。



直射日光の当たる場所や温度が極端に高い場所や低い場所は避けてください。

プレーヤーの故障の原因となります。



イヤホンで大きなボリュームで使用しないでください。

長時間大きい音で聴き続けることは人体に有害であることが報告されています。



ヘッドホンやイヤホンを自転車、自動車などの運転中に使用しないでください。

危険なばかりでなく、地域によっては違法になります。

歩行中、特に横断歩道を渡るときは、ボリュームを下げてください。



2つ以上のボタンを同時に押したり、むやみに分解しないでください。

プレーヤーの故障の原因となります。



お手入れの際は、水や化学薬品を使用しないでください。製品の表面をやわらかい布で拭いてください。

プレーヤーの故障の原因となります。



ポケットにプレーヤーを入れた状態で転んだり強く衝突すると、ご自身や相手の身体に骨折や打撲などの傷害となる恐れがあります。十分に注意してください。



物理的な衝撃や、落雷、停電などにより、データが壊れる可能性があります。

必ず、データのバックアップをとってください。

river社は、壊れたデータについてはいっさいの責任を負いません。





準備する

iriver www.iriver.co.jp

Chapter

1

パッケージの内容	9
各部のなまえ	
本体	10
画面の表示	
MUSIC モード画面.....	11
FM ラジオ モード画面.....	11
プレーヤーを PC に接続する	12
プレーヤーを PC から取り外す.....	13
イヤホンを接続する	14
バッテリーを充電する	15
ソフトウェアをインストールする	16
プレーヤーに音楽を転送する	18

パッケージの内容

付属品を予告なく変更する場合があります。また、図とは異なる場合があります。



イヤホン



インストールCD



取扱説明書/保証書/クイックス
タートガイド



ネックストラップ



オプション（別売）

アームバンド



キャリーケース



オーディオケーブル



USB延長ケーブル

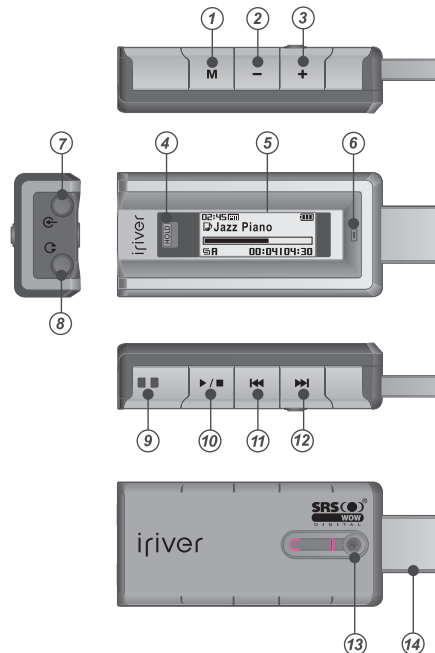


オプション品のご購入先

- インターネットから購入される場合：
iriver eストア（www.iriver.co.jp/estore）
- 来店して購入される場合：
アイリバー・プラザ各店（各店の所在地はホームページでご確認ください）
- お電話で購入される場合：
アイリバー・ジャパン サポートセンター（71ページをご覧ください）

各部のなまえ

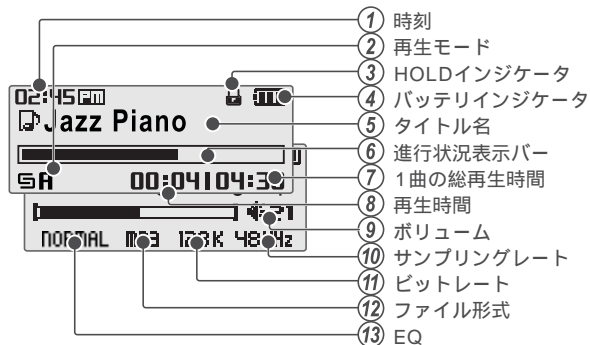
図は実際のプレーヤーと多少異なる場合があります。



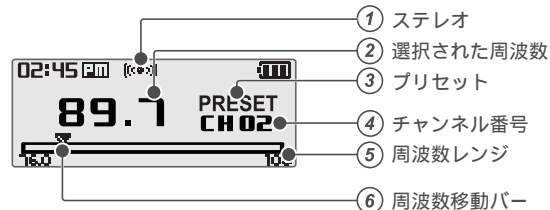
①	モード/録音ボタン
②	ボリューム - ボタン
③	ボリューム + ボタン
④	HOLDスイッチ
⑤	画面
⑥	内蔵マイク
⑦	LINE IN端子
⑧	イヤホン端子
⑨	ネックストラップ取り付け穴
⑩	再生/停止ボタン
⑪	前へ/巻戻しボタン
⑫	次へ/早送りボタン
⑬	USB端子レバー
⑭	USB端子



MUSIC モード画面

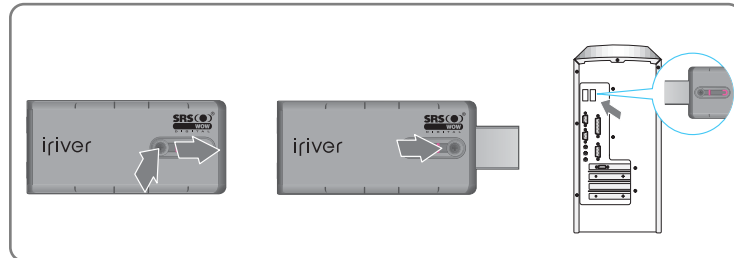


FM ラジオ モード画面



プレーヤーを PC に接続する

1. USB端子レバーを真下に押してスライドし、USB端子を引き出します。
プレーヤーをPCに接続します。



2. プレーヤーの画面に「USBで接続中」と表示されます。
タスクトレイにはアイコンが表示され、プレーヤーが正しく接続されたことを示します。
3. 「スタート」から「マイ コンピュータ」を開くと、「リムーバブル ディスク (T20)」として表示されます。



プレーヤーの画面



PCの画面



プレーヤーを PC から取り外す

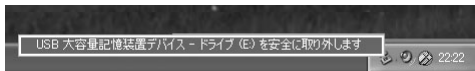


プレーヤーを PC から取り外す

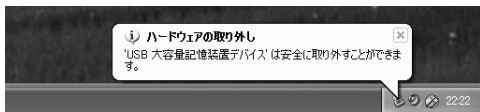
1. タスクトレイにある [ハードウェアの安全な取り外し] アイコンをクリックします。



2. 表示されたメッセージをクリックします。



3. [ハードウェアの取り外し] メッセージが表示されたら、ケーブルを PC から取り外します。



① 注意

Windows XP の設定によっては、タスクトレイのアイコンが非表示になっている場合があります。[隠れているインジケータを表示します] をクリックして、アイコンを表示してください。

Windows エクスプローラ、Windows Media Player などのアプリケーションが使用されていると、ハードウェアを安全に取り外すことができない場合があります。プレーヤーを使用しているすべてのアプリケーションを終了してから、ハードウェアを安全に取り外してください。

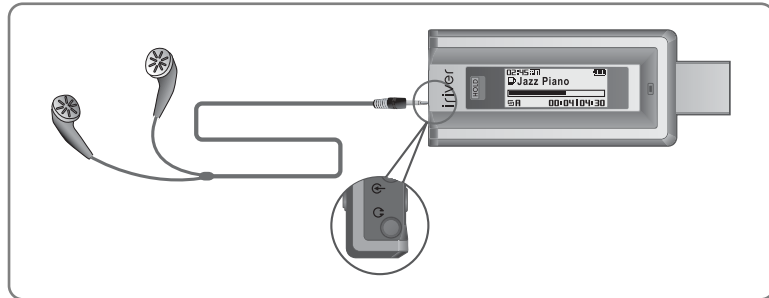
Windows XP の設定によっては、システムの内部通信のためにハードウェアの安全な取り外し機能が一時的に無効になっている場合があります。この機能が有効になるのを待ってから、取り外してください。

イヤホンの接続と電池の交換



イヤホンを接続する

1. イヤホンをイヤホン端子に接続します。

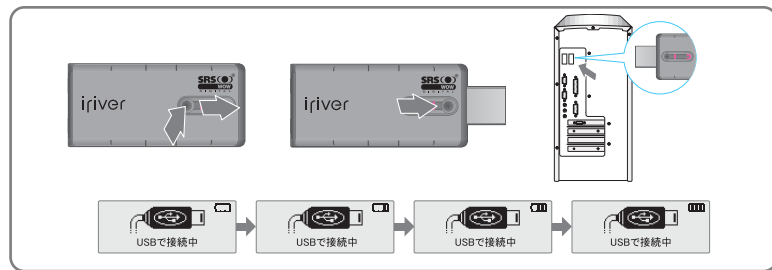




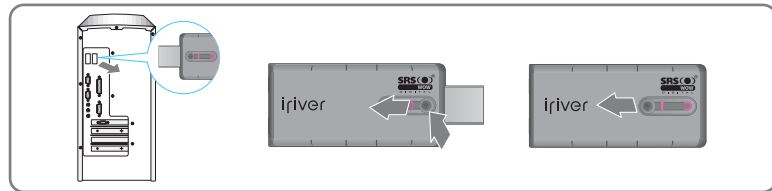
バッテリーを充電する

1. USB端子レバーを真下に押し、スライドし、USB端子を引き出し、PCに接続します。

接続されると、画面に「USBで接続中」と表示され、バッテリーインジケータが点滅して充電中であることを示します。



2. 充電が完了したらプレーヤーをPCから取り外し、USB端子レバーを図のように真下に押し、スライドしてUSB端子をプレーヤーに格納します。



①注意

プレーヤーの電源がオフの時にも充電されます。
充電所要時間：2時間（完全放電、再生停止の状態基準）

ソフトウェアをインストールする



iriver plus 2 は多様な音楽ファイルを管理するソフトウェアです。
iriver plus 2 を使用して PC からプレーヤーに音楽ファイルを転送します。

iriver plus 2 をインストールする

参考

iriver plus 2 を使用するには次の動作環境が必要です。

OS : Windows 2000 / XP
CPU : Pentium 300MHz 以上
RAM : 128MB 以上

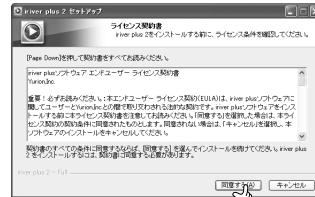
モニタ : SVGA、800×600ドット 以上
Microsoft Internet Explorer 6 以上

1. PC の CD-ROM ドライブに製品に付属のインストール CD を挿入すると、自動的にインストール画面が現れます。
2. 使用する言語を選択して [OK] ボタンをクリックします。

インストール画面が自動的に現れない場合は、[スタート] から [マイ コンピュータ] を選択し、CD-ROM ドライブの「iriver2_setup_full.exe」ファイルを実行してください。



3. 表示される各画面の指示に従い、手順を進めます。
4. [ライセンス契約書] ウィンドウが表示されたら、内容をよくお読みいただき、ご同意の上、[同意する] ボタンをクリックします。





クイックスタート

iriver www.iriver.co.jp

Chapter

2

基本操作

電源をオンにする/オフにする.....	21
音楽を聴く.....	21
前の曲/次の曲を再生する.....	22
ボリュームを調節する.....	22
モードを切り替える.....	23

電源をオンにする / オフにする



1 電源をオンにする

▶/■ ボタンを押します

起動画面の後、以前に使っていたモード画面が表示されます。

①注意

電源がオンにならない場合は、ホールドが解除になっているかどうか、またバッテリー残量が不足していないかどうかを確認してください。



2 電源をオフにする

▶/■ ボタンを長押しします。



音楽を聴く



1 M ボタンを長押しします。

モード切り替え画面が表示されます。



2 ◀▶ ボタンを押して [MUSIC] モードに移動し、▶/■ ボタンを押します。

以前再生していた位置から再生が始まります。
(リジューム機能をオンに設定している場合)

①注意

バッテリーを充電した後は、最初から再生されます。



前の曲 / 次の曲を再生する



1 再生中に ◀▶ ボタンを押します。

前の曲 / 次の曲が再生されます。

◀▶ : 前の曲を再生する

▶▶ : 次の曲を再生する



1 再生中に -、+ ボタンを押します。

- : ボリュームを下げる

+ : ボリュームを上げる



モードを切り替える



- 1 M ボタンを長押しします。
モード切り替え画面が表示されます。
◀▶ ボタンを押して、使用するモードに移動します。
[BROWSER] - [MUSIC] - [FM RADIO] -
[RECORDING] - [SETTINGS] の順に切り替わります。

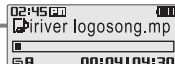


参考

[BROWSER] - [MUSIC] - [FM RADIO] - [RECORDING] -
[SETTINGS] の順に切り替わります。



- 2 ▶/■ ボタンを押して、選択したモードを実行します。
M ボタンを押すと、モードの切り替えが中止になります。



使用する

Chapter

3

音楽を聴く

音楽ファイルを再生する	25
曲を選んで再生する	27
再生モードを設定する	28
A-B 区間リピートを使用する	29
イコライザ (EQ) を設定する	30
ファイルを削除する	31

ブラウザ機能

ブラウザ機能を使用する	33
-------------------	----

FMラジオを聴く

FM ラジオを聴く	34
FM ラジオ放送を探す - 手動で探す	35
FM ラジオ放送を探す - 自動選曲 (Auto Scan) で探す ...	35
FM ラジオ放送を保存する - 手動で保存する	36
FM ラジオ放送を保存する - 自動で保存する	37
FM ラジオ放送を探す - 保存された放送 (Preset) を探す	37
保存したチャンネルを削除する	38

録音する

FM ラジオ放送を録音する	39
音声を録音する	40
オーディオ機器から録音する	41
録音する際の注意	42
録音したファイルを再生する	42

音楽ファイルを再生する



- 1** ▶/■ ボタンを押して電源をオンにします。
しばらくすると前に実行していたモード画面が表示されます。

① 注意

電源がオンにならない場合は、ホールドが解除になっているかどうか、あるいはバッテリー残量が不足していないかどうかを確認してください。



- 2** [MUSIC] モードでない場合は、モード切り替え画面で [MUSIC] モードに切り替えます。

M ボタンを長押しして、モード切り替え画面を表示します。

◀◀、▶▶ ボタンを押して [MUSIC] モードに移動して
▶/■ ボタンを押します。



再生する

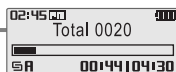
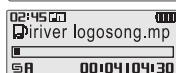
▶/■ ボタンを押して再生します。



- 3** 停止する

再生中に ▶/■ ボタンを押すと、停止します。

▶/■ ボタンをもう一度押すと再生が再開します。



- 4** ボリュームを調節する

再生中に -、+ ボタンを押します。

- : ボリュームを下げる + : ボリュームを上げる

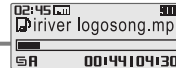
ボリューム調節画面では、再生中の音楽ファイル情報が同時に表示されます。



- 5** 前の曲 / 次の曲を再生する

再生中に ◀◀、▶▶ ボタンを押すと、前の曲 / 次の曲を再生できます。

◀◀ : 前の曲を選択 ▶▶ : 次の曲を選択



- 6** 早送り / 巻戻しする

再生中に ◀◀、▶▶ ボタンを長押しすると、早送り / 巻戻しできます。

◀◀ : 巻戻し ▶▶ : 早送り

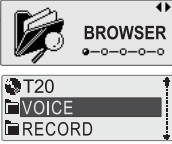




曲を選んで再生する

1 M ボタンを長押しして、モード切り替え画面を表示します。
◀◀、▶▶ ボタンを押して [BROWSER] モードに移動して ▶/■ ボタンを押します。
音楽リスト画面が表示されます。

2 ◀◀、▶▶、M、▶/■ ボタンを押して再生する曲に移動します。
◀◀ : 上に移動 ▶▶ : 下に移動
M : 上の階層に移動 ▶/■ : 下の階層に移動
音楽リスト画面から出るには M ボタンを押します。

3 ▶/■ ボタンを押して選択した曲を再生します。


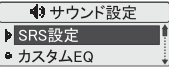
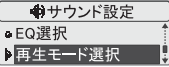
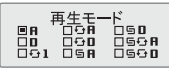

再生モードを設定する

1 M ボタンを長押しして、モード切り替え画面を表示します。
◀◀、▶▶ ボタンを押して [SETTINGS] モードに移動して ▶/■ ボタンを押します。
設定のメインメニュー画面が表示されます。

2 ◀◀、▶▶ ボタンを押して [サウンド設定] に移動し ▶/■ ボタンを押します。
サウンド設定のサブメニュー画面が表示されます。

3 ◀◀、▶▶ ボタンを押して [再生モード選択] に移動し ▶/■ ボタンを押します。
再生モード選択画面が表示されます。

4 ◀◀、▶▶ ボタンを押して、設定する再生モードに移動し ▶/■ ボタンを押します。
選択した再生モードが適用されます。

参考

再生モードの種類は次の通りです。

通常再生	R	すべての曲が再生されます。
	O	フォルダ内の曲が再生されます。
リピート	1	1 曲が繰り返し再生されます。
	R	すべての曲が繰り返し再生されます。
シャッフル	O	フォルダ内の曲が繰り返し再生されます。
	R	すべての曲が順不同に再生されます。
シャッフル リピート	O	フォルダ内の曲が順不同に再生されます。
	R	すべての曲が順不同に繰り返し再生されます。
シャッフル リピート	O	フォルダ内の曲が順不同に繰り返し再生されます。
	R	すべての曲が順不同に繰り返し再生されます。

A-B 区間リピートを使用する



- 再生中に **M** ボタンを押します。
リピートする区間の開始点 (A) が選択されます。



- もう一度 **M** ボタンを押します。
リピートする区間の終了点 (B) が選択されます。
A-B 区間の再生がリピートされます。



参考

A-B区間リピートで再生中に再度 **M** ボタンを押すとリピートが解除されて通常の再生に戻ります。

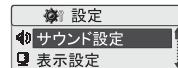
イコライザ(EQ)を設定する



- M** ボタンを長押しして、モード切り替え画面を表示します。
◀▶ ボタンを押して [SETTINGS] モードに移動して **▶/■** ボタンを押します。
設定のメインメニュー画面が表示されます。



- ◀▶** ボタンを押して [サウンド設定] に移動し **▶/■** ボタンを押します。
サウンド設定のサブメニュー画面が表示されます。



- ◀▶** ボタンを押して [EQ選択] に移動し **▶/■** ボタンを押します。
EQ選択画面が表示されます。



- ◀▶** ボタンを押して、設定するEQに移動し **▶/■** ボタンを押します。
選択したEQが適用されます。



参考

EQ の種類は次の通りです。
NORMAL、CLASSIC、LIVE、POP、ROCK、JAZZ、U BASS、METAL、DANCE、PARTY、SRS、USER EQ



ファイルを削除する

1 再生している場合は停止します。
M ボタンを長押しして、モード切り替え画面を表示します。
◀▶ ボタンを押して [SETTINGS] モードに移動して ▶/■ ボタンを押します。
設定のメインメニュー画面が表示されます。

2 ◀▶ ボタンを押して [拡張設定] に移動し ▶/■ ボタンを押します。
拡張設定のサブメニュー画面が表示されます。

3 ◀▶ ボタンを押して [ファイル削除] に移動し ▶/■ ボタンを押します。
リスト画面が表示されます。

4 ◀▶、▶▶、M、▶/■ ボタンを押して削除する曲に移動します。
◀▶ : 上に移動 ▶▶ : 下に移動
M : 上の階層に移動 ▶/■ : 下の階層に移動

▶/■ ボタンを押すと、ファイル削除の確認画面が表示されます。

ファイル削除
よろしいですか？
☐ YES ☐ NO

5 ◀▶、▶▶ ボタンを押して [YES] に移動して、▶/■ ボタンを押します。
選択したファイルが削除されます。




ファイル削除
よろしいですか？
☒ YES ☐ NO

①注意

プレーヤー本体でフォルダの削除はできません。フォルダを削除する場合は PC をお使いください。





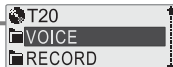
ブラウザ機能を使用する

1 M ボタンを長押しします。
モード切り替え画面が表示されます。

◀◀、▶▶ ボタンを押して [BROWSER] モードに移動し ▶/■ ボタンを押します。

2 プレーヤーに保存されているすべてのフォルダとファイルのリストがツリー構成で表示されます。



FM ラジオを聴く









1 M ボタンを長押しします。
モード切り替え画面が表示されます。

◀◀、▶▶ ボタンを押して [FM RADIO] モードに移動し ▶/■ ボタンを押します。
以前受信していたラジオ放送が表示されます。

2 ◀◀、▶▶ ボタンを押して受信周波数を変更して放送を選びます。

3 ステレオ / モノラル に切り替える

FMラジオの受信中に M ボタンを押します。
FMラジオ機能選択画面が表示されます。
◀◀、▶▶ ボタンを押して、[STEREO ON] もしくは [STEREO OFF] に移動し ▶/■ ボタンを押します。
ステレオとモノラルが切り替わります。








① 注意

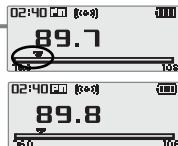
電波の弱い地域では、一部の放送をご利用になれないか、受信状態が悪い場合があります。

FM ラジオ放送を探す - 手動で探す



1 画面に [PRESET] の表示がある場合は ▶/■ ボタンを押します。

◀◀、▶▶ 前の / 次の周波数に移動します。

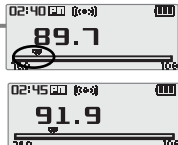


FM ラジオ放送を探す - 自動選曲 (Auto Scan) で探す



1 ▶/■ 画面に [PRESET] の表示がある場合は ◀◀、▶▶ ボタンを押して PRESET を解除します。

受信可能な周波数に移動します。



① 注意

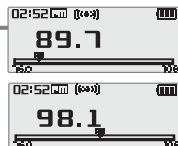
PRESET 状態では、自動選曲は作動しません。

FM ラジオ放送を保存する - 手動で保存する



1 画面に [PRESET] の表示がある場合は ▶/■ ボタンを押して PRESET を解除します。

◀◀、▶▶ ボタンを押して保存する放送に合わせます。



2 M ボタンを押します。

FM ラジオ機能選択画面が表示されます。



◀◀、▶▶ ボタンを押して、[SAVE CHANEL] に移動し ▶/■ ボタンを押します。

チャンネル保存画面が表示されます。



3 ◀◀、▶▶ ボタンを押して、空いているチャンネル番号に移動します。

■ : 使用中のチャンネル □ : 空いているチャンネル

▶/■ ボタンを押します。

M ボタンを押すと、チャンネル保存画面から出ることができます。



① 注意

保存できるチャンネル数は、20個です。

FM ラジオ放送を保存する - 自動で保存する



- 1 M ボタンを押します。
FMラジオ機能選択画面が表示されます。



◀、▶ ボタンを押して、[AUTO SAVE] に移動し、▶/■ ボタンを押します。



自動で受信できる放送を探して、順番にチャンネルに保存されます。

FM ラジオ放送を探す - 保存された放送 (Preset) を探す



- 1 画面に [PRESET] の表示がない場合は▶/■ ボタンを押して PRESET に設定します。



◀、▶ ボタンを押します。
保存された前の / 次のチャンネルに移動します。



①注意

保存された放送 (チャンネル) がない状態で [PRESET] に設定すると、[EMPTY] 表示が点滅します。

保存したチャンネルを削除する



- 1 画面に [PRESET] の表示がない場合は▶/■ ボタンを押して PRESET に設定します。
M ボタンを押します。
FMラジオ機能選択画面が表示されます。



- 2 ◀、▶ ボタンを押して、[DELETE CHANNEL] に移動し ▶/■ ボタンを押します。
チャンネル削除画面が表示されます。



- 3 ◀、▶ ボタンを押して削除するチャンネル番号に移動します。



使用中のチャンネルのみ削除できます。

■ : 使用中のチャンネル □ : 空いているチャンネル
▶/■ ボタンを押します。

選択したチャンネルが削除されます。
M ボタンを押すと、チャンネル削除画面から出ることができます。

保存されたすべてのチャンネルを削除すると、ボタンを押しても PRESET 状態にならず、"EMPTY"が点滅表示されます。



FM ラジオ放送を録音する

1 ラジオの受信中に M ボタンを押します。

◀▶ FMラジオ機能選択画面が表示されます。FMラジオ機能選択画面が表示されます。

▶/■ ボタンを押します。

受信中の放送の録音が始まります。

2 録音を一時停止する

録音中に ▶/■ ボタンを押すと、録音が一時停止され、もう一度 ▶/■ ボタンを押すと録音が再開されます。

3 M ボタンを押して、ラジオ放送の録音を終了します。

参考

録音されたファイルは RECORD フォルダに以下のような形式で保存されます。
 TUNERMDDXXX.MP3
 (MM:月、DD:日、XXX:保存番号)
 録音中はボリュームの調節はできません。
 *FM録音設定で録音品質の設定ができます。(55ページ参照)

音声を録音する

1 M ボタンを長押しします。

モード切り替え画面が表示されます。

◀▶ ボタンを押して [RECORDING] モードに移動し ▶/■ ボタンを押します。

録音選択画面が表示されます。

2 ◀▶ ボタンを押して [VOICE] を選択し ▶/■ ボタンを押します。

音声録音スタンバイ画面が表示されます。

3 録音スタンバイ画面で M ボタンを押します。

音声録音が始まります。

録音中に ▶/■ ボタンを押すと、録音が一時停止され、▶/■ ボタンを押すと、録音が再開されます。

4 M ボタンをもう一度押すと、音声録音が終了された録音スタンバイ画面が表示されます。

参考

録音されたファイルは VOICE フォルダに以下のような形式で保存されます。
 VOICEMDDXXX.MP3
 (MM:月、DD:日、XXX:保存番号)
 録音中はボリュームの調節はできません。
 *音声録音設定で録音品質の設定ができます。(55ページ参照)

オーディオ機器から録音する

- 

① オーディオケーブルを使用してプレーヤーの Line-in 端子とオーディオ機器 Line-out 端子を接続してください。

M ボタンを長押しします。
モード切り替え画面が表示されます。

◀▶ ボタンを押して [RECORDING] モードに移動し、▶/■ ボタンを押します。
録音選択画面が表示されます。


- 

◀▶ ボタンを押して [Line-in] を選択し、▶/■ ボタンを押します。
ライン入力(Line-in)録音スタンバイ画面が表示されます。


- 

録音スタンバイ画面で M ボタンを押します。
ライン入力 (Line-in) 録音が始まります。



録音中に ▶/■ ボタンを押すと、録音が一時停止され、▶/■ ボタンを押すと、録音が再開されます。


- 

M ボタンをもう一度押して録音を終了します。
録音スタンバイ画面が表示されます。



参考


録音されたファイルは RECORD フォルダに以下のような形式で保存されます。
AUDIOMMDDXXX.MP3
(MM:月、DD:日、XXX:保存番号)
録音中はボリュームの調節はできません。
"ライン入力録音設定"で録音品質の設定ができます。(56ページ参照)

録音する際の注意

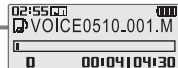

次のような状況では録音は自動で停止します。

- 録音可能な空間 (メモリ) が不足している場合
- 電源が不足している場合。


録音したファイルを再生する

- 



録音スタンバイ画面で ▶/■ ボタンを押すと、直前に録音したファイルが再生されます。


- 


M ボタンを長押しします。
モード切り替え画面が表示されます。



◀▶ ボタンを押して [BROWSER] モードに移動し、▶/■ ボタンを押します。
リスト画面が表示されます。

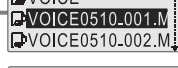

- 

◀▶、M、▶/■ ボタンを押して「RECORD」もしくは「VOICE」フォルダ内の再生したい録音ファイルに移動します。



◀▶ : 上に移動 ▶▶ : 下に移動
M : 上の階層に移動 ▶/■ : 下の階層に移動

▶/■ ボタンを押します。
選択した録音ファイルが再生されます。





iriver www.iriver.co.jp

Chapter

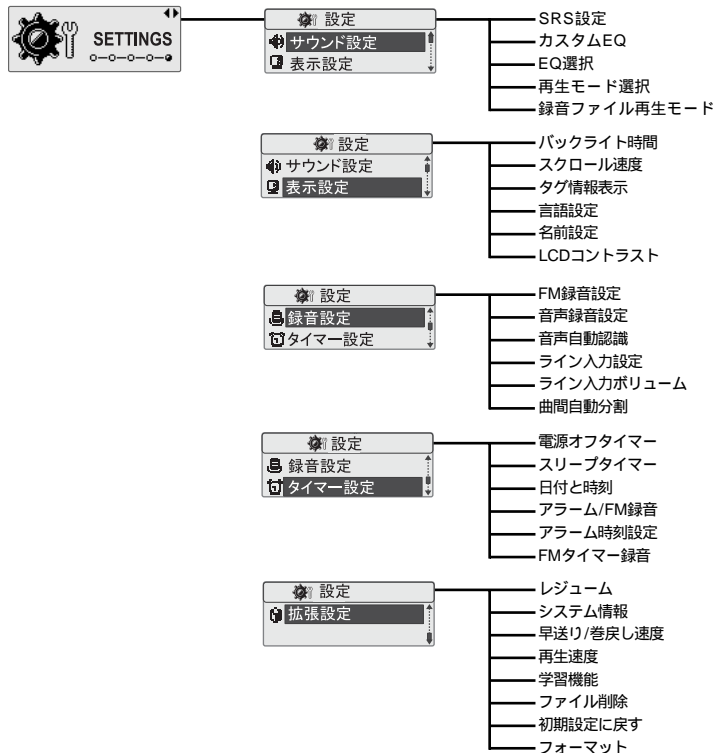
4

設定メニューの構成	45
設定メニューの操作方法	
メインメニューを選択する	46
サブメニューを選択する	46
設定する	47
設定を終了する	47
設定メニューの詳細	
サウンド設定	48
表示設定	51
録音設定	55
タイマー設定	58
拡張設定	61

設定メニューの構成



機能は、ファームウェアのバージョンによって異なる場合があります。
ユーザーの使用環境や使用目的に合わせて設定することができます。



設定メニューの操作方法



メインメニューを選択する



1

M ボタンを長押しします。
モード切り替え画面が表示されます。



◀▶ ボタンを押して、[SETTING] モードに
移動します。



2

▶/■ ボタンを押します。
メインメニュー画面が表示されます。



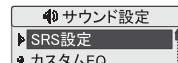
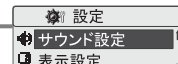
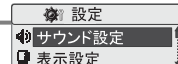
◀▶ ボタンを押して、設定したいメインメ
ニューに移動します。

サブメニューを選択する



1

▶/■ ボタンを押します。
サブメニュー画面が表示されます。





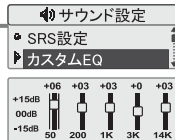
設定する



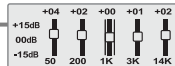
1 ◀、▶ ボタンを押して、設定したいサブメニューに移動します。



▶/■ ボタンを押します。
設定画面が表示されます。



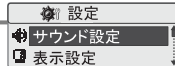
2 ◀、▶、▶/■ ボタンを押して、設定します。



設定を終了する



1 M ボタンを押すと、1つ前の画面に戻ります。
繰り返し押すことによって設定モードを終了することができます。



設定メニューの詳細



サウンド設定

1. SRS 設定

SRS-WOWはSRS Lab, Inc.が開発した立体的な音響効果の技術です。SRS、Focus、TruBass、Boost の4種類の立体効果のレベルの設定ができます。

SRS: SRS Lab, Inc.によって開発された仮想3次元音響効果の値を設定します。

FOCUS: サウンドの鮮明度を設定します。

TRUBASS: 低音強調の値を設定します。

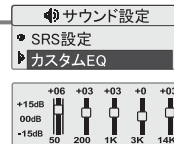
BOOST: サウンドのブースト（増幅）値を設定します。ブースト値は、イヤホンの特性に応じて設定します。



2. カスタム EQ

各種の周波数帯を選択して、使用する音響効果をカスタマイズできます。

周波数レベルは、-15dB ~ +15dB の間を1dB単位で設定できます。

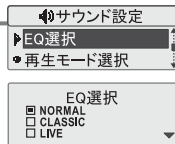


3. EQ選択

イコライザを設定します。

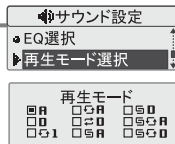
イコライザの選択は [サウンド設定] - [EQ選択] でのみ設定が行えます。

EQの種類はNORMAL、CLASSIC、LIVE、POP、ROCK、JAZZ、U BASS、METAL、DANCE、PARTY、SRS、USER EQです。



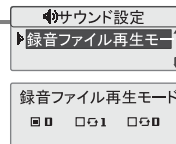
4. 再生モード選択

再生モードを設定します。



5. 録音ファイル再生モード

録音したファイルの再生モードを設定します。

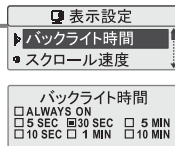


表示設定

1. バックライト時間

バックライトが点灯し続ける時間を設定します。
バックライトが点灯する時間を短く設定することにより、
バッテリーの消費を少なくできます。

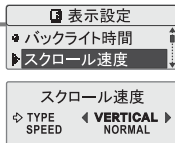
設定可能な時間範囲は、 5 秒 / 10 秒 / 30 秒 / 1 分 / 5 分
/ 10 分、常時点灯 です。



2. スクロール速度

画面に表示される文字情報（曲名またはアーティスト名）
のスクロールスピードを調節します。

スクロールタイプは SCROLL / VERTICAL / HORIZONTAL
の3種類で、速度は SLOW / NORMAL / FAST の3種類があり
ます。



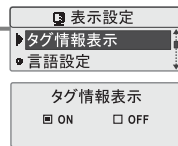
3. タグ情報表示

ID3 タグ情報を利用して音楽ファイルの情報を表示する機
能です。

ON または OFF に設定します。

OFF を選択した場合は、ファイル名が表示されます。

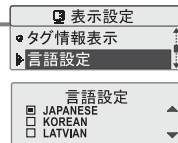
タグ情報がない曲の場合、設定にかかわらずファイル名の表示となります。



4. 言語設定

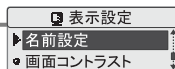
お使いの言語を選択します。

40種類の言語をサポートしています。

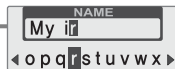


5. 名前設定

プレーヤーの電源をオンにした時に設定した文字が表示されます。



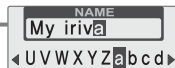
- 1 左、右、ボタンを使って文字を選択し、▶/■ボタンで入力します。
くり返して文字を順番に入力します。



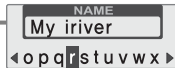
- 2 入力する位置を移動する場合は、-、+ ボタンを使います。



- 3 入力した文字を削除する場合は、- ボタンを使います。



- 4 M ボタンを長押しして、設定を終了します。
入力した内容が保存され、電源オンの時に表示されます。



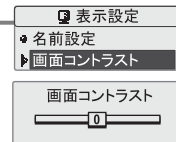
参考

名前の設定は、カタカナと英数字がサポートされています。
数字や記号を表示するには、+ ボタンを長押しします。

6. 画面コントラスト

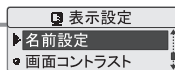
画面のコントラスト（明るさ）を調節します。

-10 ~ +10 の範囲で設定します。

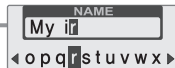


5. 名前設定

プレーヤーの電源をオンにした時に設定した文字が表示されます。



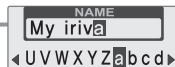
- 1 ◀▶、▶▶、ボタンを使って文字を選択し、▶/■ボタンで入力します。
くり返して文字を順番に入力します。



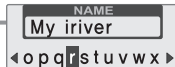
- 2 入力する位置を移動する場合は、-、+ ボタンを使います。



- 3 入力した文字を削除する場合は、- ボタンを長押しします。



- 4 M ボタンを長押しして、設定を終了します。
入力した内容が保存され、電源オンの時に表示されます。

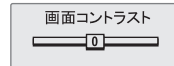
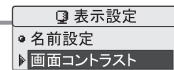


参考

名前の設定は、カタカナと英数字がサポートされています。
数字や記号を表示するには、+ ボタンを長押しします。

6. 画面コントラスト

画面のコントラスト（明るさ）を調節します。



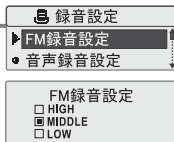
〈-10 ~ +10〉の範囲で設定します。

録音設定

1. FM 録音設定

FM 録音の音質を設定します。

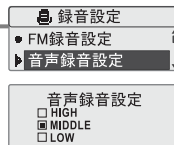
HIGH : 高音質、256Kbps / MIDDLE : 標準、128Kbps /
LOW : 低音質、64Kbps に設定できます。



2. 音声録音設定

音声録音の音質を設定します。

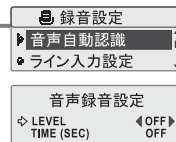
HIGH : 高音質、128Kbps / MIDDLE : 標準、64Kbps /
LOW : 低音質、32Kbps に設定できます。



3. 音声自動認識

音のない時は自動で録音が一時停止になり、音がある時に録音を再開します。これにより、自動で音がある時だけ録音でき、メモリの節約ができます。

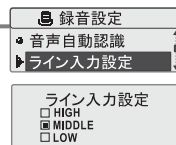
LEVEL : OFF / 01 / 02 / 03 / 04 / 05
TIME(SEC) : OF / 01 / 02 / 03 / 05 / 10



4. ライン入力設定

コンポやCDラジカセなどの外部オーディオ機器から録音するときの音質を設定します。

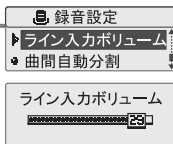
HIGH : 高音質、320Kbps / MIDDLE : 標準、256Kbps /
LOW : 低音質、128Kbps に設定できます。



5. ライン入力ボリューム

コンポやCDラジカセなどの外部オーディオ機器から録音するときの入力ボリュームを調節します。

0 ~ 31 までのレベルを選択できます。



6. 曲間自動分割

コンポやCDラジカセなどのオーディオ機器から録音するときに、曲単位にファイルを分割して録音できます。

無音状態（例えば曲間など）が設定した秒数続くと、そこでファイルが分割されて新しいファイルで録音されます。

OFF と、01 ~ 10 秒まで選択できます。

OFF を選択した場合は、曲間自動分割の機能が解除されます。

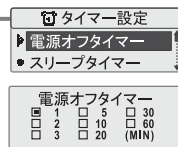


タイマー設定

1. 電源オフタイマー

プレーヤーが停止状態のまま一定の時間が過ぎると、自動的に電源がオフになります。

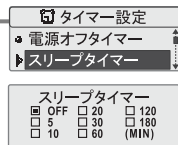
設定可能な時間範囲は、1 MIN / 2 MIN / 3 MIN / 5 MIN / 10 MIN / 20 MIN / 30 MIN / 60 MIN です。



2. スリープタイマー

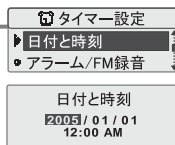
設定した時間が過ぎると自動的に電源がオフになります。

設定可能な時間範囲は、OFF / 5 MIN / 10 MIN / 20 MIN / 30 MIN / 60 MIN / 120 MIN / 180 MIN です。OFF に設定した場合は、電源はオフになりません。



3. 日付と時刻

現在の日付と時刻を設定します。



5. アラーム時刻設定

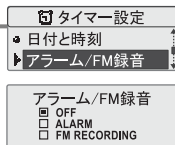
アラームが作動する時刻を設定します。



4. アラーム/FM録音

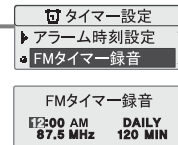
アラームまたは FM タイマー録音を有効にする設定をします。

OFF / ALARM / FM RECORDING に設定できます。
アラーム機能とFMタイマー録音機能を同時に使用することはできません。



6. FMタイマー録音

FM タイマー録音の開始時刻を設定します。

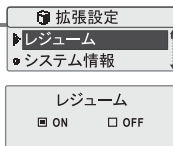


拡張設定

1. レジューム

電源をオフにしたり、再生を停止したあと、また再生を開始する時に最後に再生していた位置から再生が開始される機能です。

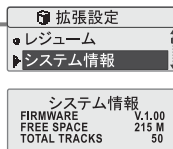
ON または OFF に設定できます。



2. システム情報

製品の情報を確認する機能です。

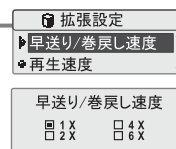
製品情報はファームウェアのバージョン、メモリ残量や保存されたすべての音楽ファイルの個数が表示されます。



3. 早送り/巻戻し速度

早送りや巻戻しの速度を設定する機能です。
語学学習に活用できます。

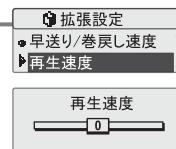
1X / 2X / 4X / 6X に設定できます。



4. 再生速度

音楽の再生速度（スピードコントロール）を設定する機能です。

語学学習に活用できます。
-5 ~ +5 まで設定できます。



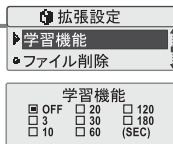
5. 学習機能

再生中に、⏮、⏭ ボタンを長押ししたときに、移動する時間を設定する機能です。

語学学習に活用できます。

OFF / 3 SEC / 10 SEC / 20 SEC / 30 SEC / 60 SEC / 120 SEC / 180 SEC に設定できます。

OFF に設定すると、学習機能が解除になります。



6. ファイル削除

プレーヤーに保存されたファイルを削除します。

再生中は削除できません、再生を停止してから行ってください。

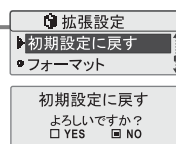
[BROWSER] で⏮、⏭ ボタンを押して削除するファイルに移動し、▶/■ ボタンを押します。削除の確認画面が表示されたら、⏮ ボタンを押して「YES」にチェックを入れて、▶/■ ボタンを押します。中止して前の画面に戻るには⏮ ボタンを押します。



7. 初期設定に戻る

設定メニューで設定された内容を出荷時の状態に戻す機能です。

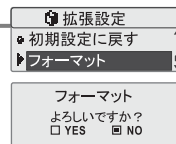
設定を初期化したあとは、自動で再起動になります。



8. フォーマット

T20 プレーヤーのメモリに保存されているすべてのデータを削除し、初期化を実行する機能です。

必ずバックアップをとってからフォーマットを実行してください。一旦フォーマットすると、データを復旧することはできません。フォーマットが完了したあとは、自動で再起動になります。





iriver www.iriver.co.jp

Chapter

5

ファームウェアのアップグレードをする	67
フォーマットする	68
トラブルシューティング	69
仕様	70
カスタマーサポート	71

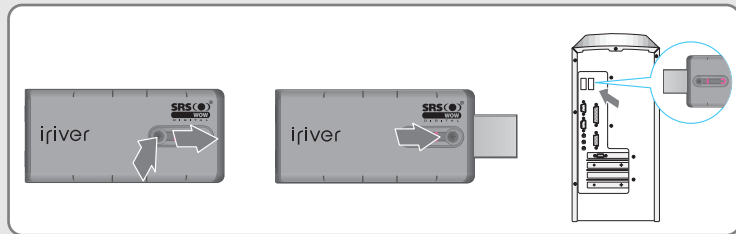
ファームウェアのアップグレードをする



ファームウェアとはプレーヤーを動かす基本ソフトウェアです。ファームウェアをアップグレードすることによって最新の機能や改良された機能を追加することができます。ファームウェアのアップグレードは付属のソフトウェア「iriver plus 2」を通して手動もしくは自動で行えます。詳しくはiriver plus 2の取扱説明書をご覧ください。

最新のファームウェアにアップグレードする

- 1 USB端子レバーを真下に押し、スライドし、USB端子を引き出し、PCに接続します。



- 2 iriver plus 2 を起動します。
「オプション」メニューから「ファームウェアのアップグレード」を選択します。



- 3 「はい」をクリックします。

自動でアップグレードファイルのダウンロードが始まります。ダウンロードが完了したら、USBケーブルを取り外します。ファームウェアのアップグレードが始まります。

① 注意

ファームウェアアップグレード中は、プレーヤーをPCに接続しないでください。
ファームウェアアップグレードをご利用になるには、インターネット接続環境が必要です。
アップグレードが終わるまで絶対に電源を切らないでください。.

フォーマットする

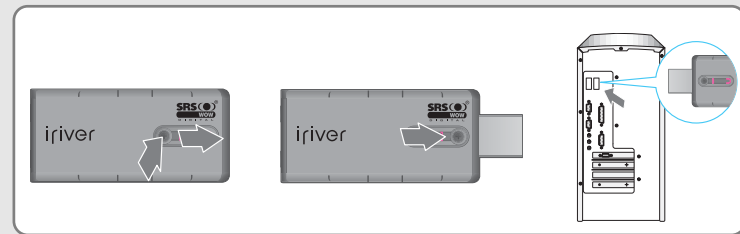


次のような場合、プレーヤーをフォーマット（初期化）することにより、問題解決できます。

- ファームウェアファイルにエラーや情報の損失がある場合
- 電源をオンにしたときに、エラー画面が表示される場合

プレーヤーをフォーマット(初期化)する

- 1 USB端子レバーを真下に押し、スライドし、USB端子を引き出し、PCに接続します。



- 2 iriver plus 2 を起動します。
「オプション」メニューから「ポータブルデバイスの初期化」を選択します。



- 3 「はい」をクリックします。
フォーマットが実行されます。

トラブルシューティング



現象	解決策
電源がオンにならない	バッテリーが不足していないか確認してください。 プレーヤーの HOLD スイッチがセットされている場合は解除してください
音が出ない、雑音がする	ボリュームが "0" に設定されていないか確認してください。 イヤホンをしっかり接続してください。また、イヤホン端子に異物が付着していないか確認してください。雑音の原因となります。 MP3、WMA の場合、データに損傷があると雑音や音が途切れることがあります。他のファイルで確認してみてください。
画面の文字が乱れる	[モード切り替え画面] - [SETTING] - [画面設定] - [言語設定] でお使いの言語に設定されているか確認してください。
ラジオの受信状態が悪く、雑音がひどい	イヤホンが接続されているか確認してください。 周辺にある電気機器の電源をオフにしてみた時に雑音が出た場合は、電気機器から離れたところで動作してみてください。 イヤホンのコードはラジオ受信中のアンテナの役割をします。イヤホンがプレーヤーに接続されていないとラジオの受信状態は悪くなります。
ダウンロードに失敗する	バッテリー残量を確認してください。また、PCとUSBケーブルでしっかり接続されているか確認してください。

仕様



メモリ	256 MB*	512 MB*	1 GB*
モデル No.	T20 256MB	T20 512MB	T20 1GB

分類	項目	仕様		
オーディオ	周波数範囲	20 Hz ~ 20 KHz		
	ヘッドホン出力	(L) 15 mW + (R) 15 mW (16 Ω) 最大ボリューム時		
	S/N 比	90 dB (MP3)		
FM ラジオ	周波数特性	±3 dB		
	チャンネル数	ステレオ (左右)		
	FM 周波数範囲	76.0 MHz ~ 108 MHz		
	S/N 比	60 dB		
	アンテナ	ヘッドホン/イヤホンのコードアンテナ		
ファイルのサポート	ファイルタイプ	MPEG 1/2/2.5 Layer 3、WMA 、OGG 、ASF		
	ビットレート	MP3/WMA:8 Kbps ~ 320 Kbps 、 OGG:Q1 ~Q10		
	タグ情報	ID3 V1、 ID3 V2.2、Q ID3 V2.3、Q ID 3 V2.4.0		
音声録音	最大録音時間 (32Kbps)	256 MB	512 MB	1 GB
		約 18 時間	約 36 時間	約72 時間
画面	寸法	58 (W) x 27 (D) x 14.3 (H) mm		
	重量	29.8 g (内蔵バッテリーを含む)		
	画面	バックライトつき3行表示グラフィックLCD		
一般仕様と作業環境	言語	40 言語		
	バッテリー	リチウム ポリマー充電電池		
	動作温度	-5℃ ~ 40℃		
	最大再生時間	約 15 時間 (128 Kbps、MP3 、ボリューム 20、EQ Normal、画面 オフ、フル充電)		

*メモリの一部をシステム領域として使用しているため、搭載しているメモリすべてを記憶領域として利用できるわけではありません。



1. 保証書の記入事項

本製品のパッケージには、保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より〔購入日〕と〔販売店印〕欄などの記入をお受けください。
保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

2. 修理をご依頼の前に

本取扱説明書のトラブルシューティング、ホームページのFAQをよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバー・ジャパン サポートセンターまでご相談ください。

3. 付属品・オプション（別売）をお求めの場合

本取扱説明書に記載の付属品やオプション（別売）のご購入を希望される方は、アイリバー・ジャパン サポートセンターの通販窓口までお問い合わせください。

アイリバー・ジャパン サポートセンター フリーダイヤル 0120-266-551

受付時間：10:00～19:00（年末年始を除く毎日）

ホームページアドレス <http://www.iriver.co.jp>

E-mailでのお問い合わせはホームページのメールフォームをご利用ください。

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-2-8 天下堂ビル2F

誠に恐れ入りますが、年末年始などのサポートセンター休業日にはお電話をお受けできない場合もございますのであらかじめご了承ください。また、サポートセンターの電話が通話中の場合、誠に恐れ入りますがしばらくたってからおかけ直しいただけますようお願い申し上げます。

< ご注意 >

本製品で記録したものを私的な目的以外で、著作権者およびほかの権利者の承諾を得ずに複製、配布、配信することは著作権法および国際条約の規定により禁止されています。本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。本製品およびパソコンの不具合により音楽データが破損、または消去された場合のデータ内容の補償はご容赦ください。イヤフォン使用時には、周囲の音が聞こえにくくなりますので、自転車や自動車などの乗り物を運転するときや、道路を横断するときなどは絶対にお使いにならないでください。また、音量を上げすぎて、周囲の迷惑にならないようにご注意ください。本製品に関するお問い合わせ、サポート、およびカタログ掲載内容については国内限定とさせていただきます。記載の外観、および仕様は、改善等のため予告なく変更される場合があります。

< 商標について >

iriverは、大韓民国およびその他の国におけるiriver Limitedの登録商標であり、ライセンスに基づき使用されます。Microsoft Windows MediaおよびWindowsロゴは、米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。その他記載のシステム名、製品名および会社名は各開発メーカーの商標または登録商標です。